

国立大学法人鹿児島大学 プラスチック廃棄物の削減推進方針

令和6年3月12日

学 長 裁 定

SDGsの達成に向けた活動の一環として、「鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画」に基づき、キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減及びプラスチック廃棄物に関する教育研究等の推進に取り組むため、プラスチック廃棄物の削減推進方針を定める。

1. キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減

次に掲げる取組みによって、キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減を図る。

- (1) マイバック・マイボトルの利用促進
- (2) 大学グッズの脱プラスチック促進
- (3) 分別回収（資源、不燃（廃プラ他）、可燃）の促進

2. プラスチック廃棄物に関する教育研究等の推進

プラスチック廃棄物に関する教育研究、学生・教職員への啓発活動及び地域と一体となった教育研究を通じた社会貢献を推進する。

3. 推進体制

環境ワーキンググループが主体となり、学生・教職員一丸となって推進するとともに、取組事例の積極的な発信に努める。

鹿児島大学 プラスチック廃棄物の削減推進方針

鹿児島大学は、SDGsの達成に向けた活動の一環として、「鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画」に基づき、**キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減及びプラスチック廃棄物に関する教育研究等の推進**に取り組みます。

1. キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減

(1) マイバック・マイボトルの利用促進

- ・学生、教職員、関連業者への利用呼びかけ（パンフレット配布等）
- ・大学グッズの検討・開発・販売



(2) 大学グッズの脱プラスチック促進

- ・循環型素材への転換



(3) 分別回収（資源、不燃（廃プラ他）、可燃）の促進

- ・ゴミステーションの分別回収対応化の促進
- ・分別回収の啓発（不燃（産業廃棄物）も廃プラなど種類毎に分別）

2. プラスチック廃棄物に関する教育研究等の推進

(1) 教育

- ・関連する教育の推進
- ・学生・教職員への啓発



▲漁業関係者と協力して回収した海洋ごみ(水産学部事例)

(2) 研究

- ・関連する研究の推進

(3) 社会貢献

- ・地域と一体となった教育研究を通じた社会貢献の推進

3. 推進体制

(1) 推進体制

- ・環境ワーキンググループが主体となり、学生・教職員一丸となって推進

(2) 取組事例の発信

- ・HP、環境報告書、SDGs事例集等を通じた取組事例の積極的な発信



鹿児島大学 プラスチック廃棄物の削減推進のための行動計画

| 取組 | | 年度 | | | | | | |
|-----------------------------|---|---------------------------------|------|------|---------------------|------|------|-------|
| | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 |
| | | 2024 | 2025 | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 2030* |
| 1. キャンパスにおけるプラスチック廃棄物の削減 | (1) マイバック・マイボトルの利用促進 | ①学生・教職員、関連業者への利用呼びかけ（パンフレット配布等） | | | | | | |
| | | ②大学グッズの検討・開発・販売 | | | | | | |
| | (2) 大学グッズの脱プラスチック促進 | 循環型素材への転換 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | (3) 分別回収（資源（缶・ビン、ペットボトル等）、不燃（廃プラ他）、可燃）の促進 | ①ゴミステーションの分別回収対応化 | | | ②分別回収の啓発（パンフレット配布等） | | | |
| | | | | | | | | |
| 2. プラスチック廃棄物に関する教育研究等の推進 | 関連する教育研究の推進 | | | | | | | |
| | 地域と一体となった教育研究を通じた社会貢献の推進 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

※「鹿児島大学における地球温暖化対策に関する実施計画」における温室効果ガス削減の目標年度。「プラスチック資源循環戦略（環境省）」におけるワンウェイプラスチック排出抑制等の目標年。